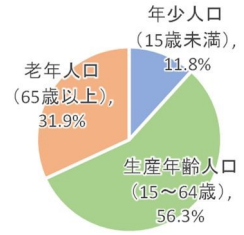


	世帯数	人口	年齢別人口	
現在	116 世帯	323 人	15 歳未満 (年少人口)	38 人
			15~64 歳 (生産年齢人口)	182 人
			65 歳以上 (老年人口)	103 人
約 50 年前	67 世帯	334 人		



大貫の地名の由来は不明ですが、古くから播州はもちろん、但馬方面の人々のお伊勢参り街道として栄え、東西に大きく貫く街道で、南は瀬戸内海まで一望できる土地から大貫と地名が付けられたとも言われています。かつては、街道沿いに茶屋、めし屋、宿屋も点在し、道しるべの碑も数多くありました。

古代律令制では播磨国神前郡川辺里、中世は田原荘に含まれたと考えられます。元禄年間(1688~1704)の『元禄郷帳』に「古ハ大貫村、南大貫村」とあるように、元禄年間以前に、大貫村が東大貫村・西大貫村・南大貫村に分村して成立しました。大貫村は、近世は豊臣氏の領地となった後、慶長5年(1600)からは姫路藩領となりました。水田の用水は池掛りが多く、水不足に悩まされた地区でした。肥料には干鰯が用いられ、当村庄屋は文政年間(1818~1830)頃から干鰯屋を営んでいました。明治5年(1872)に仏光寺に一貫小学校が開校、同11年(1878)に大貫村の一部となりました。

大年神社は、南大貫区の氏神・住吉神社と旧大貫村区域の郷社・大年神社を合祀した神社で、秋祭りでは南大貫・東大貫・西大貫の3台の屋台が揃い、神事が行われます。



大年神社・住吉神社

石燈籠・安永9年造立 (大年神社)

石造狛犬 (大年神社)

秋祭り・屋台

地藏堂

地藏菩薩等 (地藏堂)

※現在の人口・世帯数・年齢別人口は令和4年5月末時点、10年間の人口・世帯数の推移は各年5月末時点、約50年前の人口・世帯数は昭和52年6月末時点であり、いずれも住民基本台帳による値です。なお、年齢別人口のみ外国人を含む値になっています。

歴史文化遺産一覧

分類	名称	年代	概要	歴史文化ものがたり										
				①	②	③	④	⑤	⑥					
建造物	建築物	1	大年神社	近代	近代の神社建築。南大貫区が所有・管理している。							●		
		2	仏光寺観音堂	不明	木造。							●		
	石造物	3	大日如来坐像(仏光寺跡)	弘化3年(1846)	大日如来の石仏。台座には由来が記されている。							●		
		4	地藏菩薩立像(地藏堂)	享保12年(1727)	地藏菩薩の石仏。台座正面には「為法界平等利益菩提也」と記されている。							●		
		5	六地藏(南大貫山中)	文政12年(1829)	六地藏の石仏。うち1基の正面には像容と造立年月日等が記されている。							●		
		6	子安地藏坐像(仏光寺跡)	弘化2年(1845)	子安地藏の石仏。台座には由来等が記されている。							●		
		7	石灯籠(大年神社)	安永9年(1780)	石灯籠。正面には「奉建住吉大明神御宝前」、右に造立年月日、左に願主が記されている。							●		
		8	石灯籠(大年神社)	文政元年(1818)	左右一対の石灯籠。右灯籠の正面に「御神灯」、右に「三大貫 氏子中」、左に造立年月日、左灯籠の右に造立年月日、左に施主が記されている。							●		
		9	手水石(大年神社)	文化年間(1804~1818)	手水石。正面に「漱盤」、左に造立年月日が記されているが、造立年・日付は判読できない。							●		
		10	手水石(仏光寺跡)	弘化4年(1847)	手水石。正面に「浄水」、右に造立年月・施主が記されている。							●		
		11	狛犬(大年神社)	明治24年(1891)	石造の狛犬。							●		
美術工芸品	絵画	12	俳諧額(大年神社)	明治33年(1900)	奉納者は不明。76cm×182cm。				●			●		
		13	歌舞伎題材図(大年神社)	不明	奉納者は不明。7場面。107×178cm。				●			●		
		14	茶道図(大年神社)	不明	奉納者は「当村藤本□□」とある。42.5×55cm。				●			●		
		15	恵比須と大黒図(大年神社)	不明	奉納年月日は「壬戌」とあるが詳細は不明。奉納者は「藤原万里子64才作」とある。押絵。47.5×57cm。				●			●		
		16	十二支図(大年神社)	不明	奉納者は不明。12面。53×40cm。				●			●		
		17	神馬図(大年神社)	不明	奉納者は不明。46.5×68cm。				●			●		

※歴史文化ものがたり：①学問・芸術文化のふるさと、②郷土の暮らし、③ため池・疎水と生業、④祭りと信仰、⑤人・物・情報の十字路口、⑥播磨のなかのふくさき

南大貫

分類	名称		年代	概要	歴史文化ものがたり					
					①	②	③	④	⑤	⑥
美術工芸品 書跡・典籍・ 古文書・歴史資料	18	南大貫区有文書	—	5件、5点。		●				
	19	大歳大明神宝殿造営棟札	延宝6年 (1678)	南大貫区蔵。大年神社の棟札。総高94.5×上11.7下11.5cm、厚さ1.8cm。				●		
	20	住吉大明神拝殿再建棟札	元治元年 (1864)	南大貫区蔵。大正13年(1924)に住吉神社を合祀した大年神社の棟札。総高106.5×上24.8下24.5cm、厚さ2.4cm。				●		
	21	大年神社移転由緒札	昭和4年 (1929)	南大貫区蔵。大年神社の棟札。総高95.5×上21.0下21.0cm、厚さ1.4cm。大年神社の移転について記した棟札。南大貫区の字大谷に鎮座していたものを大正13年(1924)に現在地に遷し、同時に住吉神社を合祀したことが記されている。				●		
	22	住吉神社弊殿舞殿新築上棟棟札	不明	南大貫区蔵。大正13年(1924)に住吉神社を合祀した大年神社の棟札。総高109.7×上33.3下33.3cm、厚さ1.7cm。住吉神社が新築された時のことが記された棟札で盛大に上棟式の祈願祭が行われたことが分かる。				●		
	23	住吉大明神拝殿再建棟札	元治元年 (1864)	104×22.2×2.4cm。				●		
	24	稻荷大明神再建棟札	昭和31年 (1956)	64.0×16.3×2.7cm。				●		
	25	大歳神社上棟棟札	不明	90.5×18.0×1.8cm。				●		
	26	大歳神社玉垣竣工棟札	不明	97.5×30.3×2.8cm。				●		
	27	大歳神社上棟棟札	不明	106.2×21.3×2.3cm。				●		
有形の民俗文化財	祭具	28	屋台(南大貫区)	—	布団屋根型屋台。戦後、全ての飾りを新調し、前後の梵天はエビ、左右の脇梵天はシャチとなっている。平成15年(2003)には金網を新調し、布団屋根も84年ぶりに黒から白へと変更した。				●	●

※歴史文化ものがたり：①学問・芸術文化のふるさと、②郷土の暮らし、③ため池・疎水と生業、④祭りと信仰、⑤人・物・情報の十字路口、⑥播磨のなかのふくさき

分類	名称	年代	概要	歴史文化ものがたり							
				①	②	③	④	⑤	⑥		
無形の民俗文化財 年中行事・民俗芸能	29	秋祭り（大貫）	—	大貫の屋台3台（いずれも布団屋根型）が大年神社に集まる。宵宮では、屋台が町内を巡行し、本宮では南大貫区・東大貫区・西大貫区の順に3台の屋台が大年神社に宮入りする。			●	●	●		
	30	初詣・振舞い酒・年始詣り	—	12月31日、住吉神社で行われる。				●			
	31	きつね追い	—	1月14日の夕刻、村を3つに分けた中で、持ち回りで各家で料理をふるまう。その後、親キツネと子ギツネが、悪いキツネが作物を荒らさないよう、五穀豊穡を願って村の中を回る。その時、親キツネが「キツネのオロヨ」、子ギツネが「オロオロヨ」と言う。			●	●			
	32	トンド	—	1月15日に公民館付近の田で行われる。				●			
	33	初午	—	2月12日に住吉神社で行われる。子ども相撲が行われる。				●			
	34	夏まつり（百膳）	—	8月2日に行われる。大貫地区の夏祭りでは、「百膳」が行われる。百膳とは、本殿にもち（75膳）や海・山・里の初物（25膳）の100膳を供え祀るもの。神事では、紙のひと形を使った祓いが行われる。南大貫で行われる時には住吉神社に奉られ、南大貫・東大貫・西大貫の3区で行う時は大年神社に奉られる。				●			
遺跡	散布地・集落跡・生産遺跡等	35	下遺跡	中世	中世の遺物散布地と知られるのみで詳細は不明である。				●		
		36	タイノ前遺跡	古墳時代～中世	古墳時代から中世にかけての遺跡。				●		
動物・植物・地質鉱物	植物	37	大年神社の森	—	住吉山の北の山裾に位置する大年神社境内の社叢。詳細な植生調査は未実施である。				●		
その他	信仰の場	38	大年神社・住吉神社	—	南大貫区の氏神・住吉神社と八千種地区旧大貫村区域の郷社・大年神社が合祀。					●	

※歴史文化ものがたり：①学問・芸術文化のふるさと、②郷土の暮らし、③ため池・疎水と生業、④祭りと信仰、⑤人・物・情報の十字路口、⑥播磨のなかのふくさき

- ・老人会が廃寺“仏光寺”の仏像の花たて、清掃を実施しています。
- ・自立（律）のまちづくり交付金事業を活用して、サルビア荘の夏まつりへの出店や花いっぱい運動（葉牡丹の植栽、ビオラの配布）に加えて、大年神社の清掃、伝統行事である「百膳」の実施などの取組を行っています。



大年神社の清掃



百膳